

公立病院及び公的医療機関のプラン進捗状況

病院名	愛媛県立新居浜病院							
病床数	① <プラン策定時の状況>(H27年度)							
病床種別 (許可病床数)	一般病床			療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	290					21	2	313
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中の病床			合計
	30	260	0	0				290
	② <現在の状況>H30年度病床機能報告							
病床種別 (許可病床数)	一般病床			療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	290					21	2	313
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中の病床			合計
	30	260						290
	③ <2025年の見込み>							
病床種別 (許可病床数)	一般病床			療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	235					3	2	240
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中 の病床	廃止	介護保険施設 等への移行	合計
	32	203						235
<p>(現状から2025年に至る病床機能についての病院の方針)</p> <p>現在、平成33年(2021年)7月の開院を目指し、病床数等の見直しを行ったうえで建替え工事を進めている。なお、見直し後の病床数は③<2025年の見込み>のとおり。</p> <p>(休床の状況及び今後の見通し)</p> <p>同上</p>								
診療科目 (H30年7月1日 現在)	合計 22 科							
<p>内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、麻酔科</p>								
H29年度平均在院日数	12.3	日	H29年度病床稼働率			65.5	%	
病院の特徴(地域医療における役割)								
救命救急センター、地域周産期母子医療センターを併設し、東予地域の三次救急機能や東予東部の周産期医療、小児救急医療を担うとともに、脳神経疾患、心臓疾患等の急性期医療や災害医療等を県民に提供する新居浜・西条圏域の中核病院として県民医療の維持・向上に貢献している。								
プランの進捗状況								
平成28年3月に4県立病院の「愛媛県立病院中期経営戦略」を策定したが、新居浜病院については「建替えを含めた整備基本計画の早期策定及び設計、施行」に取り組むこととした。同戦略に基づき検討等を行い、現在、新居浜病院の建替え工事を推進しているところ。								

公立病院及び公的医療機関のプラン進捗状況

病院名	西条市立周桑病院							
病床数								
① <プラン策定時の状況> (H28年度)								
病床種別 (許可病床数)	一般病床			療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	185				165			350
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中の病床			合計
		44	50		91			185
② <現在の状況> H30年度病床機能報告								
病床種別 (許可病床数)	一般病床			療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	185				165			350
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中の病床			合計
		57	53		75			185
③ <2025年の見込み>								
病床種別 (許可病床数)	一般病床			療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	185				0			185
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中 の病床	廃止	介護保険施設 等への移行	合計
		60	121		4			185
<p>(現状から2025年に至る病床機能についての病院の方針) 地域医療構想において不足すると見込まれる回復期のための地域包括ケア病床の整備を推進する。</p>								
<p>(休床の状況及び今後の見通し) (1)休床数・・・75床、(2)稼働していない理由・・・医師不足、(3)今後の運用見通し・・・今後医師確保が出来れば、順次、回復期のための地域包括ケア病床を中心に稼働していく予定である。</p>								
診療科目 (H30年7月1日 現在)	合計 16 科 (内科、循環器内科、外科、肛門外科、泌尿器科、整形外科、脳神経外科、眼科、放射線科、皮膚科、産婦人科、(休止中:神経内科、小児科、耳鼻咽喉科、麻酔科、精神科)							
H29年度平均在院日数	24.6	日	H29年度病床稼働率		49.1	%		
病院の特徴(地域医療における役割)								
①病床の機能の分化及び連携の推進・・・回復期のための地域包括ケア病床を整備する。②在宅医療の充実・・・特に市西部地域における施設間連携を推進する。③医療従事者の確保・養成・・・大学との連携強化及び県、市と連携・協力し、医師確保奨学金制度等による医師育成、受け入れに努める。								
プランの進捗状況								
現在、プラン策定時から回復期病床を6床増床し56床としている。今後、医師確保に努めていくことで、2025年の当院の持つべき病床機能を目指していく。								

公立病院及び公的医療機関のプラン進捗状況

病院名 独立行政法人労働者健康安全機構愛媛労災病院

病床数

① <プラン策定時の状況> (H29年度)

病床種別 (許可病床数)	一般病床			療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	306							306
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中の病床			合計
	4	214	0	0	88			306

② <現在の状況> H30年度病床機能報告

病床種別 (許可病床数)	一般病床			療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	300							300
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中の病床			合計
	4	170	38		88			300

③ <2025年の見込み>

病床種別 (許可病床数)	一般病床			療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	300							300
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中 の病床	廃止	介護保険施設 等への移行	合計
	4	170	38		88			300

(現状から2025年に至る病床機能についての病院の方針)
 ・整形外科、循環器系分野を中心とした、一般的な急性期、回復期(地域包括ケア病棟)、在宅医療までの循環サイクルを構築する地域完結型病院とする。
 ・高度急性期、急性期、回復期機能を有する病院とする。

(休床の状況及び今後の見通し)
 ・愛媛労災病院の将来構想(診療機能、病床機能区分、病床数)に於いて、地域の医療ニーズを鑑み、当院の立ち位置を確認の上、休床の88床も含め、2025年に至る病床機能等について、再検討することとしている。

診療科目 (H30年7月1日現在) 合計 20 科 (内科、精神科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科)

H29年度平均在院日数 16.1 日 H29年度病床稼働率 79.7 %

病院の特徴(地域医療における役割)

・整形分野、循環器分野を中心に、地域の急性期医療に貢献すると共に、急性期から在宅医療支援まで行う地域密着型多機能病院の役割を担う。また、長年、勤労者医療に取り組んできた労災病院グループの特色を生かした愛媛県地域保健医療計画に基づく取組みを実施する。

プランの進捗状況

・現在の病床機能はプラン策定時と同様の状況であるが、2025年の当院の持つべき病床機能に向けて、母体組織である「労働者健康安全機構」と調整しているところである。

公立病院及び公的医療機関のプラン進捗状況

病院名	社会福祉法人恩賜財団済生会西条病院
-----	-------------------

病床数

① <プラン策定時の状況> (H28年度)

病床種別 (許可病床数)	一般病床				療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	150								150
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中の病床			合計	
	4	122	24	0				150	

② <現在の状況> H30年度病床機能報告

病床種別 (許可病床数)	一般病床				療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	150								150
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中の病床			合計	
	4	122	24					150	

③ <2025年の見込み>

病床種別 (許可病床数)	一般病床				療養病床	精神病床	結核病床	感染症 病床	合計
	150								150
機能別 (稼働病床数)	高度急性期 病床	急性期 病床	回復期 病床	慢性期 病床	休棟中 の病床	廃止	介護保険施設 等への移行	合計	
	4	122	24					150	

(現状から2025年に至る病床機能についての病院の方針)
地域の基幹病院として、救急医療を担っていくためには、現在の高度急性期病床、急性期病床を充実させ、回復期病床を保有することで病院から在宅へ切れ目のないサービスを提供していく。

(休床の状況及び今後の見通し)
現在休床しておらず、今後も150床を維持していく。

診療科目 (H30年7月1日 現在)	合計 17 科	内科、外科、循環器内科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、眼科、放射線科、麻酔科、神経内科、血液内科、血管外科、ペインクリニック外科、病理診断科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、皮膚科
--------------------------	---------	---

H29年度平均在院日数	16.2 日	H29年度病床稼働率	89.7 %
-------------	--------	------------	--------

病院の特徴(地域医療における役割)
西条市で唯一の公的医療機関として、24時間体制で救急医療に対応している。HCUを完備しており、特に外科、整形外科、歯科口腔外科においては西条市内で唯一緊急手術が施行できる病院である。

プランの進捗状況
現在の病床機能はプラン策定時と同様の状況であり、今後も急性期病院としての機能を維持するべく、地域包括ケアシステムの構築・推進に寄与していきたい。